

第1回 中部WIN 開催報告

主催：中部経済産業局

開催日時： 平成30年5月17日（木） 13:30～17:30
開催場所： 中部経済産業局 会議室

プログラム

<第1部>

13:30～14:00 オリエンテーション
14:00～15:00 グループ別政策検討会

政策策定には世の中にどんな効果がありどれだけ影響が及ぶのかの意義が一番重要！

各グループで議論を重ね、施策検討テーマを決定しました。
Aチーム：「つながる社会」における小売・サービス業の成長方策
Bチーム：農食品産業の発展方策
Cチーム：人手不足対応、多様な人材の活用
Dチーム：ものづくりマザー機能の維持強化策
Eチーム：災害発生時における事業継続の確保



岩松地域経済部長

<第2部>

15:15～15:45 女性管理職・女性リーダーのミニ講演

中部電力株式会社 電力ネットワークカンパニー 天白営業所長 安原文美 氏



社内における女性活躍の流れをご説明。その後、仕事と育児を両立させながら、女性唯一の所長として100名もの所員をマネジメントされるご自身の経験を通し、管理職として大切にしていること（自分の言葉で伝える、話しやすい環境・関係の構築、自分にあったマネジメントスタイルの重要性）や参加者への期待（視野の拡大、ロールモデルを見つける、相談しあえる仲間づくり）をお話されました。

<第3部>

16:00～17:30 講義「プロフェッショナルとして、リーダーとして」

株式会社光機械製作所 代表取締役 西岡慶子 氏

経営者に就任されるまでの経緯や、ご自身の目で見えてきた海外と日本の働き方の違い、長寿命化、IoT・AIなど私たちを取り巻く環境の変化についてご説明いただき、日本企業の課題でもあるイノベーション創出の重要性についてお話されました。経営者の視点での「Be Professional－プロ意識に徹する」というメッセージや、質疑応答での部下の動機付けの方法やリーダー層になるメリットなどの回答は、参加者の心に響くものでした。



感想等(Aグループ)

○西岡様、安原様による講義は、日頃同じような属性・考え方の中で仕事をしているだけでは気付くことができないような部分が多くありました。第一線で活躍されている方々のお話を直接聞く機会を頂き、大変感謝しています。

○難しいと感じていた施策検討テーマも、議論しながら理解を深めることで、様々な課題として捉えられることを感じました。

○異業種かつ経験値の異なるメンバーの方々との政策検討に向けたディスカッションは、刺激が多く、視野を広げて、新しい視点を持つことができるようになりましたと思います。

○今後の活動を通じて、中部地域の課題解決につながる良い提言をつくりあげたいと思いました。

